



# Hiroshima Big Advance

## 会員インタビュー



### 社内のコミュニケーション活性化に向けて、 チャットや安否確認機能を活用しました

**HBAに加入する  
きっかけについて教えてください。**

呉信さんにHBAを提案いただいた際、ちょうど職員間のコミュニケーションツール探していたところでした。従来、緊急連絡手段には電話や個人のメッセージングアプリを使用していましたが、業務の効率化や情報管理を目的とし、業務とプライベートのコミュニケーションツールを分離させたいと考えていました。加えて従業員アカウントの登録や、職域提携ローン・従業員限定のクーポン利用等の福利厚生サービスを追加費用なく利用できる点に魅力を感じ、加入しました。

#### 会社情報



### 社会福祉法人たまご会

〈業種〉医療・福祉（福祉）

〈理事長〉在永 末徳

☎0823-70-3737 📍呉市郷原町 1493

<http://www.tamagokai.or.jp/>

（写真は、施設長 室 宏幸様）



**従業員向け機能を作成するに至った経緯を教えてください。**

職員を何人登録しても月額利用料が変わらないことにも驚きました。他社サービスの利用も検討したのですが、1アカウント毎に利用料が加算されるものが多くあったように思います。当社は在籍する職員数も多く、また入退社時の手続きが煩雑でないサービスを探していたので、HBAはピッタリでした。

**実際に従業員向け機能を作成していかがでしたか。**

現在、社内での定着に向けて、安否確認のテスト運用や本部部署によるチャット活用を行っております。安否確認機能は、職員の回答が一覧で確認できること、配信時には受け取り側は専用アプリにバッチがつくので、他のメール等に紛れることなく、回答もれを防止できる点が良いと感じました。

**今後はどのように活用していきたいですか？**

当社は、就労者が創った菓子や雑貨の販売にも取り組んでいます。現在、アイスクリームの製造を検討しているのので、一緒に商品開発に取り組んでいた方々をHBAのビジネスマッチング機能等を通じて探してみたいと考えています。

#### 担当者の声



HBAは、従業員アカウントの登録数に関わらず※、月額利用料が一定となるため、安心してご利用いただけます。また、安否確認サービスの配信についても、追加費用は発生しません。

※管理者と同等の権限を有するビジネスユーザーを登録した場合は追加料金が発生します。

#### 会社案内

2001年8月設立。呉市や東広島市にて福祉の原点である「ゆりかごから墓場まで」の実現に向けて、12拠点・約110名の職員により、総合的な社会福祉サービスの提供に取り組んでいる。2015年12月には、新たな拠点として「福祉センターたまご」を開所した。



#### お問い合わせ

笑顔と笑顔のおつきあい



呉信用金庫 地域貢献部 Tel.0823-24-1195

〒737-8686 呉市本通2丁目2番15号 <https://www.kure-shinkin.jp/business/support/hba.shtml>



2023年3月現在